暮らし・福祉の守り手 日本共産党 安田まち子

千倉の代表の一人に加えて下さい

母と子、お年寄りの声とりあげ5期19年

日頃より大変お世話になっておりま す。

先日実施したアンケートでは、強引な 合併への不安の声が寄せられています。

いま、「格差と貧困」が広がる中、政治 の役目が本当に大切です。

私は「まじめに働く人が報われ、一人

共産党員になりました。そして37歳 の時、「弱者の声を町政に」と、4人 の子どもをかかえながら議員になり ました。

千倉のみなさんの願いにこたえ、暮 らしを応援する日本共産党の議席を



合併でカット 元に戻すため力をつくします

「住民負担が増えるような合併なら意味がない」――アンケートへ寄せられた声です。 ゴミ収集は、安田まち子前 議員がくり返し提案した分別で、減量化がすすんでいました。まともに住民の意見も聞かず、50円のゴミ袋や粗大ゴ ミ有料化のおしつけは大問題です。「合併で切り下げられた住民サービスを元に戻せ」の声を大きく広げましょう。

ムダ遣いをチェックします



11市町村から7町村へ、強引に合併したのは優 遇措置といわれている、合併特例債が目当てでし た。これは借金に変わりはありません。

新庁舎については、充分な検討が必要です。 優先すべきは巡回バスの充実や、生活道路・排水 路整備などの身近な公共事業です。

新市の施策で望むこと (日本共産党アンケートより)

子育ても老後も安心な新市をめざします

すべての区長さん や各産業の代表者な どの参加で「まちづく り会議」をつくり、後継 者対策や雇用対策な ど、知恵を集め地域 の振興策をまとめま

国保税•

介護保険料の軽減を

「いまでも高いのに、値上げはし ないで」という声が寄せられまし た。南房総市では国保税を一人 あたり平均5千円も引き上げる予 定です。

国保税引き上 げストップ、料金 値下げや低所得 者への減額・免 除を求めます。

小学校入学前の 子どもの医療費を無料に

子どもの医療費無 料化は、少子化対策 の要の一つです。

安田まち子前議員 は、お母さんたちと運 動をすすめ、意見書 を採択させるなど、乳 幼児医療費の無料化 を13年前から一貫し

て要求してきまし た。新市では、小 学校入学前までの 無料化と、月千円 の自己負担の撤廃 をめざします。



2006年3月号外 日本共産党千倉支部 北朝夷2797 電話 44-0501

日本共産党千倉支部の見解を紹介します。みなさんのご意見、ご要望を、ぜひお寄せください。

増税、福祉・医療の負担増で暮らしにくい時だから

千倉の願いをしっかり新市に届けます

千倉から南房総市の議会に出せるのは7人です。 南房総市議会でも住民の立場に立 って発言できる人、市政をきびしくチェックできる人を選びましょう。

日本共産党の安田まち子前議員は、しっかり発言し、きちんと報告できる人です。

毎議会かかさず質問、連続76回



新市議会できちんと発言できる人

議員の一番の仕事は、年4回ある定例議会で住民の声を届け質問し、行政の ムダ遣いをチェックすることです。

安田まち子前議員は、当選以来19年間かかさず一般質問をしてきました。 みなさんの声を行政につたえ、質問回数は76回にのぼります。

「はしか予防接種の無料化」が初仕事

3年間の質問回数(12回)

12回	安田まち子
11 回	1人
5 回	1人
3回	1人
2回	3人
1回	5人
0回	6人

女性の目線がどうしても必要です

子育てやお年寄りのお世話の苦労は、女性でなければ、な かなか分かりません。

安田まち子前議員は当選直後から、女性ならではの目線で 提案をしてきました。

「若者が住み続けられるように」と子育てを支援し、教育費 の負担を軽くするとりくみをすすめてきました。

お年寄りへの配食サービスは、「一人暮らしの方でもバラン スのよい食事を」という思いで、7年前から提案してきました。

みなさんと力を合わせ実現させました



- ・はしか予防接種の無料化
- ・3歳未満の医療費窓口無料化
- ・小中学校の図書費負担廃止
- ・〇歳児保育や延長保育
- ・スクールバス代の廃止

国保税値下げ・「ぐるっとちくら」・防災対策…

暮らし第一に、力を合わせ粘り強く

議会での安田まち子前議員のがんばりは、議会と行政を動かしてき

住民運動と一つになって

安田まち子前議員は道路や排水路整備の地元負担金をなくすよう署名を集め、 粘り強く要求してきました。ようやく今年度から地元負担金がなくなりました。 また一昨年、請願署名を集め国保料は一世帯あたり9千円値下げになりました。

道理をつらぬき

「お年寄りが気軽に出かけられるように」と提案し た「ぐるっとちくら」、地震の不安にこたえる防災無線 の改修、議員の宴会に公費を使わせないこと…。住民 の立場にたった積極的な提案が、着実に実っています。





しがらみを乗りこえ 千倉の役に立つ人を

千倉の良さである結びつきや伝統を大事に しつつも、「しがらみ」にとらわれず、住民の 代表として活躍するまち子さんに期待します。 初山京子(寺庭)